



御田小 研究だより

平成30年7月12日

港区立御田小学校

校長 濱尾 敏恵

第1回研究授業報告

6月28日(木) 1年1組 授業者 堀尾 有里

<道徳> 「二わのことり」(主題名: 友達の気持ちを考えて)

<授業でねらっていること>

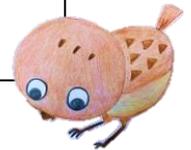
〇さびしい思いをしているやまがらのことを考え、誕生日をお祝いに行ったみそさざいの気持ちを共感的に理解することを通して、友達の気持ちを考え、友達のためにできることをしようとする心情を育てる。

【授業の工夫】



教材提示の工夫(視覚化)

紙芝居やペープサートを使って物語を範読することで、子供たちが登場人物の気持ちを想像しやすいように工夫しました。



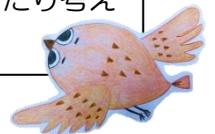
板書の工夫(視覚化)

物語の世界観を演出するため、黒板に場面絵や登場人物のイラストを掲示しました。そのときどきの登場人物の気持ちに共感しながら考えました。



聴き合い活動の工夫(場の工夫)

学習活動によって、コの字・ペア・前向きに形態を変えることで、集中して話し合ったり考えたりすることができました。



発問の工夫(焦点化)

子供たちが、自分自身を見つめることができるように、日常の子供たちの様子を写真で紹介し、問いかけ方を吟味しました。



<授業を終えて>

今回の授業では、充実した学校生活を過ごすために欠かせない、「友情・信頼」について考える学習をしました。子供たちはよく考え、登場人物の気持ちに共感して理解しました。

自分自身の経験を振り返る場面では、「友達の気持ちを考えて、～したいこと」について、思い思いに考え、表現しました。今後も、自分の考えをもち、友達との聴き合い活動の中で、友達の様々な考えに触れ、自分の考えを深められるよう工夫し、指導していきます。